令別 表第 一の 番号		はい無効果体制の延転			規模 最大定格排	非 残存酸素 : 濃度On(%)	排出基準(ppm)										
	細							40.0.40	S50.12.1	050040	<b>設置年月</b>		<b>3日</b> 0 S58.9.10 S59.9.10 S60.9.1		000010	000.4.1	
	番号	ぱい煙発生施設の種類		ガス量(万			48.8.10 ~	0	S52.6.18	S52.9.10	S54.8.10 ~	S58.9.10 ~	\$59.9.10 ~	\$60.9.10 ~	S62.4.1 ~	H2.9.10	
番号					m <sup>3</sup> N/h)		以前	S50.12.9	~ S52.6.17	S52.9.9	S54.8.9	S58.9.9	S59.9.9	S60.9.9	S62.3.31	H2.9.9	以後
	<ol> <li>ガス専</li> </ol>					•		30 30	100				100	0			
	1	ガス専焼ボ	焼ボイラー(18~20を除く)		10 ~ 50 4 ~ 10	5		130					10	00			
					1 ~ 4 1未満	-	1	50				150	130				
					70以上		400					00				200	
					50~70 20 ~ 50		420 420	350	<u> </u>		3	300					50 50
	2		低品位炭燃  バーナー)	然焼ボイラー(天井	4 ~ 20	6	450	350				300					50
			/ <b>/</b> — <i>;</i> —)		1 ~ 4 0.5~1	ł	450 450	380 380					350 350				
					0.5未満			480	1		380				350		
	3			天井バーナー	70以上 50~70	6	480 480					00 00					00 50
	9)			30万m <sup>3</sup> N/h以上	30 ~ 50		480	350				300					50
			低品位炭	火炉分割壁型、火炉熱発生率14万	70 以上		550				3	00				20	00
	4		専焼ボイ	炉熟発生率14万 Kcal/m³h以上、50		6											
			ラー	万m <sup>3</sup> N/h以上	50 <b>~</b> 70		550				3	00				25	50
				30万m³N/h以上、	70 以上		480					00				20	
	<b>⑤</b>			③、④以外	50 ~ 70 30 ~ 50	6	480 480	350			3	300					50 50
				<u> </u>	70以上		400	000	!			00				20	00
			低品位品物	然焼ボイラー(火炉分	50~70 20 ~ 50		420 420	350			3	200				25 25	50
	6			炉熱発生率 14 万	4 ~ 20	6	420 450	350				300 300					50
			Kcal/m³ հԼ	以上、④、⑤以外)	1 ~ 4	Į.	450	380					350		•		
			式、自然循環型		0.5~1 0.5未満	+	450	380 480			380		350		350		
				ボイラー(前面燃焼方	0.07[4]			100			000				300		
	7	ボイラー (18~20を		環型、火炉熱発生	20~25	6	450	350				300				250	50
	•	(なく)	半14万kcal 万m <sup>3</sup> N/hの	I/m³以上、20万~25	20 20	Ů	100	000				000					
	8	-	JJM N/NO	接線型チルチング		6											
				バーナー、100万	100以上		430				3	00				20	00
	)			m³N/h以上													
	0		石炭燃焼	流動層燃焼方式 4	1 ~ 4 0.5 ~ 1	6	450	380		350		380	360		35		
	9	-	ボイラー	万m <sup>3</sup> N/h未満	0.5 ~ 1	6	450	380 480		350	380	390	360 360			350 350	
'	(			散布式ストーカー						•							
	10			型、4万~10万 m³N/h以上	4 <b>~</b> 10	6	450	350		30	00		320				
			<b>法</b>	<u>lm N/N以工</u> 竞方式、4万m <sup>3</sup> N/h未	0.5 ~ 4		450	380		350 360 380 360					35	350 350	
	11)		満	元/J エC、4/JIII N/ II/	0.5 未満	6		480	!								
				上率20万Kcal/m³以	515 11171-3												
	40		上、再熱再	生抽気復水自然循													
	12			2.31までに固体燃焼 転換するもの、50~	50 <b>~</b> 70	6	4	20				300				250	
			ハイラーに 70万m³N/h														
			7075111 147 1		70 以上		400	400				00					00
					50 ~ 70 20 ~ 50	<b> </b>	420 420	350	<u> </u>		3	300				25 25	50
	13		②~⑪以外		4 ~ 20 0.5 ~ 4	6	450	350				300					50
							450	380			000		350		050		
					0.5 未満 50 ~ 100		480 210	180	150		380		<u> </u> 1;	30	350		
			<b>西油丸 11</b>	燃热 T大 <del>共和</del> 化物加	10 ~ 50	<u> </u>	210	180		•			150				
	14)		原油タール燃焼、硫黄酸化物処理施設付きで100万m3N/h未満		4 ~ 10 1 ~ 4	4	280	180 80	-				150 150				
			生地成的		0.5 ~ 1	İ		2	80				100	180			
					0.5 未満 50 以上			<u>8負荷燃焼</u> 80	型は適用 150	しない)			14	180 30			
					10~50	1	190	180	150				150	30			
	<b>15</b> )		原油タール	燃焼、14以外	4 ~ 10	4	250	180					150				
	)	液体燃料			1 ~ 4 0.5 ~ 1	•	2	50	<u> </u> 50				150	180			
		ボイラー			0.5 未満			過負荷燃烤	型は適用	しない)				180			
		(18~20を			50 ~ 100		210	180	150					30			
	(1E)	除く)		·燃焼以外、硫黄酸 施設付きで100万	10 ~ 50 4 ~ 10	4	210 210	180 180					150 150				
	16		m³N/h未満		1 ~ 4			50			1		150				
			14/11/11/11/11/11	•	0.5 ~ 1 0.5 未満	-	280(34		80 型は適用	したい)				180 180			
					50 以上		1	80	150					30			
	_				10 ~ 50 4 ~ 10	1	190 190	180 180					150 150				
	1		14~16以夕	<b>†</b>	1 ~ 4	4		30					150				
					0.5 ~ 1			2	50	1 +>1 ->				180			
					0.5未満	<u>I</u>	25U (j	<u>□貝何燃烧</u>	型は適用	しない)	<u> </u>			180			

스메		坦性				<u>排出基準(ppm)</u>											
令別 表第	細番	,	規模 一 規模 最大定格排			残存酸素	<b>設置年月日</b>										
一の番号	号	ばい煙発生施設の種類 ガス量(万 m <sup>3</sup> N/h)				濃度On(%)	S48.8.9 以前	48.8.10 ~ S50.12.9	0	\$52.6.18 ~ \$52.9.9	\$52.9.10 ~ \$54.8.9	\$54.8.10 <b>~</b> \$58.9.9	\$58.9.10 <b>~</b> \$59.9.9	~	S62.3.31	S62.4.1 ~ H2.9.9	H2.9.10 以後
	18)	小型ボイ ラー(伝熱 面積 10㎡	ガス専焼、軽質液体燃料(灯油、軽油、又はA 重油)専焼、ガス及び軽質液体燃料混焼 固体燃焼					当分の間適用しない									
1	19	未満で、 バーナー				6				当分の間	適用しない	`				350	
	20	燃焼能力 が重油換 算で500/h	液体燃焼(塩燃焼させる	 軽質液体燃料以外の もの)	液体燃料を	4				当分の間	適用しない	١			30	00	260
2		以上) ガス発生炉			7			170						150			
		水素製造用	ガス発生炉	7		540	360	<b>I</b>			0.	1 20	50				
	1		ヘレツトが	ガス燃焼に限る	<u>1以上</u> 1未満	15		540	540					2	20		
	2		結炉	①以外	1以上 1未満	15		300	300				2:	20	20		
ŀ		· 焼結炉	フェロンマン	▲ レガン製造用焼結炉	10以上			260	300					20	20		
	3	A2C小口 A7 <sup>-</sup>	(①、②以夕		<u>1~10</u> 1未満	15		270	800			1	2:	20	20		
3		1			10以上			260	800				2:	<u>2</u>	20		
	4		①~④以外	<b>k</b>	1~10	15		270	000				2:	20	00		以後 
ŀ	<b>(E)</b>		フェン土制	<b>**</b>	1未満 1以上	10		350	300	2:	20				20 00		
	5	煆焼炉	アルミナ製造用     1 未満       ⑤以外       フェロンマンガン製造用			10			350						00		
ŀ	6	14141-			10			400			200		2	20			
	8	焙焼炉	フェロンマンガン製造用 ア以外			14			250					2	20		
<u>4</u> 5		溶鉱炉	=(キュポラド	1 247 )		14 12			120 200						00 80		
3		並周沿州が		<u> </u>	10 以上	12		200	200				100	'	00		
	1		ラジアントチューブ型	1~10 0.5 ~ 1 0.5 未満	11	2	200		1			150	50				
							200						30 30				
ĺ		ᄼᄝᇷᅒ			10 以上		適用	しない	Į				100	20			
6	2	金属加熱 炉	鍛接鋼管用	1	1 ~ 10 0.5 ~ 1	11		適用しない適用しない	, \					30 50			
		ľ			0.5 未満			適用しなし					18	30			
					10 以上 1 ~ 10	- I		70	150				100	30			
	3		①、②以外		0.5 ~ 1	11		170	130				1:	50			
					0.5 未満			200						30			
	1		T+ ++ =+ 11 ++		4 以上 1 ~ 4		180	70 170	150				100	30			
			(	<b>勿処理施設が付属</b>	0.5 ~ 1	6		190					1:	50			
}		1			0.5 未満 4 以上		1	200 70					100	30			
	3			炉床式バーナーを	1 ~ 4	6		280	150				1;	30			
			エチレン製	有するもの	0.5 ~ 1 0.5 未満	6		180 200						50 30			
Ì			造用分解 炉		4以上			70					100				
	2		<i>N</i> -	②以外	1 ~ 4 0.5 ~ 1		1	180	150					30 50			
					0.5 ~ 1 0.5 未満			200						30 30			
Ī		<b>工油制</b>			10 以上 4 ~ 10			70					100				
		石油製 品、石油	エチレン製造用独立加熱炉		4 ~ 10 1 ~ 4			80 80	150				100	30			
7	_	化学製品			0.5 ~ 1			180	-	150 180							
}		等の製造 用加熱炉			0.5 未満 10 以上		1	200 70					100	80			
	(	用加热炉	エチレン製造用独立加熱炉、メタノール製造用改質炉(空気予熱器を有するもの)		4 ~ 10		430 100 180 150 130 180 150										
	<b>⑤</b>				1 ~ 4 0.5 ~ 1	6											
			жис н у		0.5 未満			200					18	30			
					10 以上 4 ~ 10			70 70					100 100				
	6		アンモニア	製造用改質炉	1 ~ 4	6		80	150					30			
					0.5 ~ 1			180					1:	50			
ŀ		†	1~@U.M.		0.5 未満 4 以上		1	200 70		<u> </u>			100	30			
	7				1 ~ 4	6	180	170	150				1;	30			
	_				0.5 ~ 1 0.5 未満			180						50 30			
8		触媒再生塔	\$			6			300	-				2	50		
8の2	(1)	燃烧炉 石灰焼成炉	焼炉 「灰焼成炉(ガス燃焼ロータリーキルン)			<u>8</u> 15			300 300						50 50		
Ì	2	山八元八八	マ(カス燃焼ローダリーキルン) 10以上		10		しない					250					
ļ	•	セメント焼 成炉	(H-1)		10未満 10以上			<u>適用しなし</u> 80	, \				250	50			
9	3	132.74	②以外		1000上	10	4	480						50			
9	4	耐火レンガ	、耐火物原料 ガラス継続性制	料製造用焼成炉 製造用溶解炉		18 15			450 400						00 60		
ŀ				程宣用浴解炉 ₹、フリット製造用溶解	<u></u>	16			900						00		
	7	4~6以夕	トのガラス製	造用溶解炉		15			500					4	50		
	(8)	ての他焼成	<u>、溶解炉</u>			15			200					1	80		

				規模			排出基準(ppm) 設置年月日											
令別	細				最大定格排	戏去孙丰			050 10 1	1		<u>段直年月</u>	‡				<u> </u>	
表第 一の 番号	番号	ばい煙発生施設の種類			残存酸素 濃度On(%)	NH	48.8.10 ~ ~ S50.12.9	S50.12.1 0 ~	\$52.6.18 ~ \$52.9.9	\$52.9.10 ~ \$54.8.9	\$54.8.10 ~ \$58.9.9	\$58.9.10 ~ \$59.9.9	\$59.9.10 ~ \$60.9.9	\$60.9.10 ~ \$62.3.31	S62.4.1 ~ H2.9.9	H2.9.10 以後		
			T+T4 L.I.+					300.12.9	S52.6.17	302.9.9	334.0.9	330.9.9	309.9.9			П2.9.9		
	1	4	<b>硫酸カリワ</b>	ム製造用反応炉		6			250					1	80			
10	2	反応炉、 直火炉	ものに限る		15 (S54.8.10 以降設置 は6)							80						
	3		①、②以外	•	6	200 180												
11		乾燥炉				16			250						30			
	1			浮遊回転燃焼式	4 以上 4 未満	12		900	900				4	50 4	50			
	<u> </u>	<b>***</b>	・ ・ 市 ≪ 士 ル 二		4 以上	10		300					2	50				
13	2	廃棄物焼	連続炉	※注	4 未満	12			900	•					00			
	3	却炉		① ②以 <b>科</b>	4 以上	12		300					2	50				
					4 未満				300			250						
	4		連続炉以タ 焙焼炉	<u> </u>	4 以上	12	ì	適用しない	١				2	50				
	1		14	250 220														
	2	銅、鉛、亜	焼結炉			15		300 220										
	3	一 新精錬用 治 焙焼炉、	74 At 1-	亜鉛の鉱滓処理炉(スを燃料・還元剤とす	15	450												
14	4	焼結炉、	溶鉱炉	亜鉛の立型蒸留炉		15			230			100						
	5	溶鉱炉、		③、④以外	15			200						00				
	6	転炉、溶 解炉及び	>± 27.1=	銅の精製炉(アンモ	12													
	7	乾燥炉	溶解炉	⑥以外	12			200			330		1	80				
	8	+2 <i>/</i> ** <i>/</i> /	<u> </u>					200							80			
18		/				16 6	200 180											
21	1					15	200 180											
21	2	造		溶解炉		15			650			600						
23	1	トリポリ硫酸	15			200					1	80						
	2		製造用     乾燥炉			16	200					180						
24			等用溶解炒			12			200						80			
25		鉛蓄電池製	是造用溶解的		7.1.	12			200						80			
	1	_	溶解炉	鉛系顔料製造用溶魚		12		200				180						
	2	鉛系顔料		鉛酸化物製造用溶解炉 Os		Os 15			200			180						
26	3	制造田		反射炉 反応炉			200			180								
	4	3.E/II					200					180						
	5			、硝酸鉛製造用反应	が炉	Os			200					1	80			
27		硝酸製造放	D 設			Os						200						
00	1		オット一型		10 以上 10 未満	7	<u>適用</u> し	しない 適用しない	200		· · · · · ·			70 70				
28	2	コークス炉	①以外		10 以上	7	35	50	200				1	70				
	_	I	·~//		10 未満	,	35	50	250	1			11	70				

_令	細			規模 最大定格排	残存酸素		排				
一の項第	番号	la	ぱい煙発生施設の種類	<b>愛発生施設の種類</b> ガス量万 (m <sup>3</sup> N/h)		S63.1.31 以前	S63.2.1 ~ H1.7.31	H1.8.1 ~ H3.1.31	H3.2.1 ~ H6.1.31	H6.2.1以 後	備考
	1 2	ガスタービ	ガス専焼	4.5以上 4.5未満		適用しな		70 1 70			
29	29 <u>3</u> 2		液体燃焼	4.5以上 4.5未満	16	い	100 120		100		非常用施設は適
30	)	ディーゼル シリンダ内径400mm以上			13	適用しな	1600	1400 1200			用しない
31	)	機関 ガス機関	①以外		2000 1000 600			600			
32		ガソリン機関	関	0		2000		1000	600	I	